

# 「こどもまんなか熊本」の考え方

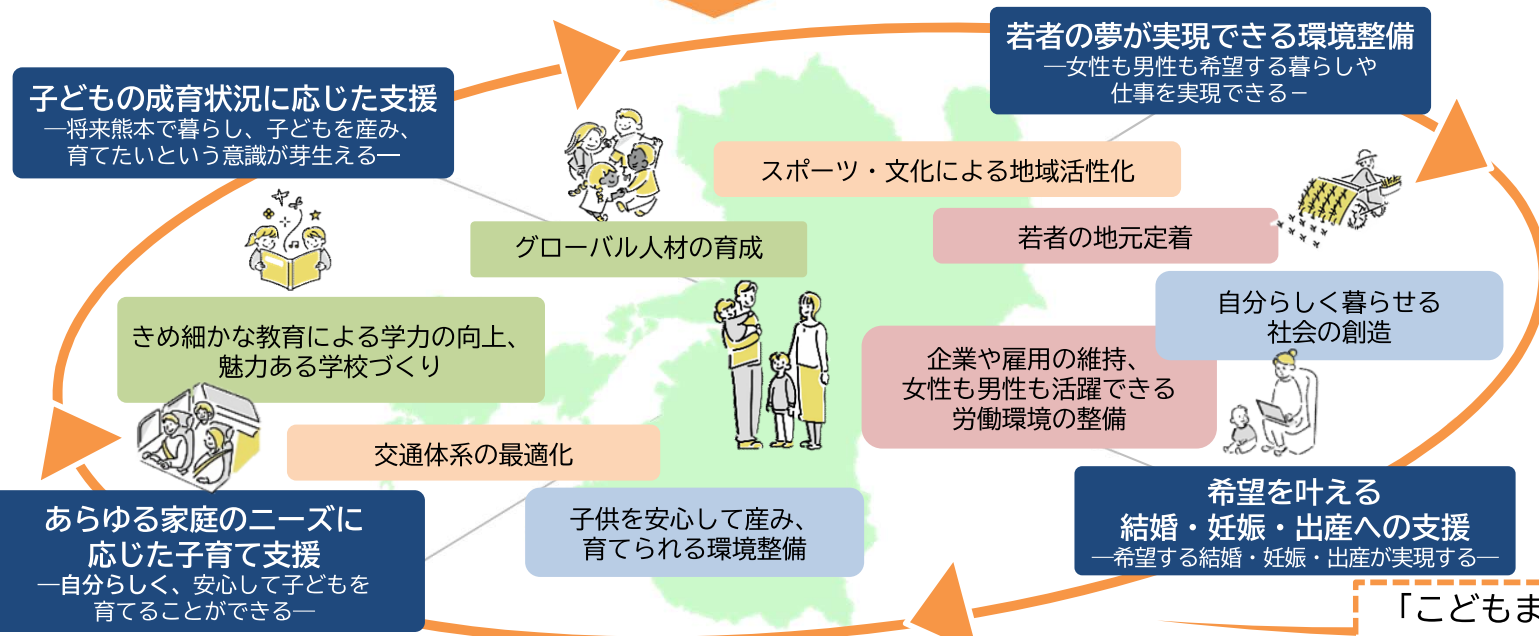
## 「こどもまんなか熊本」とは

- 未来を担う子どもたちが愛情あふれる家庭と豊かな地域社会の中で、心身ともに健やかに成長できる環境を創ることは、今を生きる我々の使命。
- 少子化の進行に伴う地域産業の縮小や地域コミュニティの衰退といった様々な影響を抑えるためには、出生数の増加に向けた環境の創出が不可欠。
- そのためには、**あらゆる立場の個人や組織、コミュニティ等が、子どもや若者・子育て世代の視点に立ち、その最善の利益を第一に考えながら様々な取組みを実施する「こどもまんなか熊本」**を全庁を挙げて実現する必要がある。
- **県民総幸福量の最大化**に向け、地方創生・少子化対策に対する取組みを加速化し、50年後、100年後を見据えた熊本の更なる発展につなげる。

## 総合戦略「将来に向けた地方創生の取組み」の4つの柱

- 次世代を担う人材の育成**  
・きめ細かな教育による学力の向上
- 若者の地元定着と人材育成**  
・若者の地元定着
- 安全・安心な社会の実現**  
・子供を安心して産み、育てられる環境整備
- 魅力ある地域づくり**  
・交通体系の最適化

## 子どもや若者・子育て世代の視点（＝こどもまんなかの視点）に立って施策を再構築



## 熊本の発展（県民総幸福量の最大化）

### 豊かな暮らしの実現

- 安心・安全な暮らしの充実
- 世代間交流の活性化

### 県内産業の持続的成長の実現

- 県内企業の成長、県内総生産の増加
- 多様な産業人材の確保（商工業・農林水産業・建設業・観光業・医療・福祉・教育人材等の増加）

### 持続可能な地域の実現

- 地域コミュニティの維持・拡充
- 社会インフラ衰退の回避

「こどもまんなか熊本」の実現による好循環により…  
**若者の定着促進 + 出生数の増加**  
**= 熊本を育む人材の増加**

## 5つの安全保障

- 経済**  
・半導体産業の集積
- 感染症**  
・熊本発の不活化ワクチン
- 災害**  
・九州全体の広域防災拠点
- 食料**  
・農産物の安定的な生産
- 環境**  
・2050年県内CO2排出実質ゼロ